

日立シニアゴルフ会

第33号

発行

平成25年4月1日



日立GC 3番ホール

絵：田原 和雄

K.Tahara

次善を求めて最善を尽くす

エチケット委員長 牧野 淳一



次善を求めて最善を尽くす。これは日本アマチュアゴルフ選手権に通算6勝し、59歳の若さでこの世を去った中部銀次郎氏が残したゴルフ哲学の一つである。意味は目の前のボールを打つことのみに最善を尽くすのではなく、その次のショットのことまで考えて、今のショットを次善でよいとして打つことが大切との教えである。常に最善を求め、最善を尽くすのでは自分に負担がかかり過ぎ、心が窮屈になり、ミスが出てしまうからであろう。これはゴルフだけでなく、人生の生き方にも通ずるものと思う。

ゴルフの本は今まで多く読んできた。各種ショットのハウツー本、体力・柔軟性増進の本、ミス低減の本、ゴルフ心理学、ルール・マナーの本等々。知識は多くなったが、どうも受け売りが多いせいか、何年経ってもなかなか上達出来ていない。やはり自分流の流儀を見つけ出し、身に浸み込ませることが上達には不可欠な要因なのだろうと思う。

中部氏は私と同年生まれで、彼の多くの哲学めいた教えも私にとっては何となく受け入れ易く、目から鱗の感じがするものが多い。プレーのたびに自分に嘆き、怒り、愚痴りたくなる我が身に対し、プレイヤーとしての心の持ち方、プレーの仕方をアドバイスしてくれているようだ。

今後もこの同年齢の天才ゴルファーのゴルフの真髄を参考に、少しでも早く自分の流儀を見つけ出すべく頑張っていきたい。

身辺整理雑感



A組
鈴木 博之

我々の世代は「もったいない」を小さい時から徹底的に教育されたのでどうしても物を捨てることができない。

従って我が家は殆ど使われないもので全ての収納スペースが占有されており、本当に必要なものが何処にあるか分からぬ状況になっている。

ある有名な女優（高峰秀子、沢村貞子）は晩年住んでいた豪邸を思い切り小さい家に改築し、衣類、家具、食器等を殆ど手放し、必要最小限な簡素な生活に切り替えた。これによりこだわりのないすごく快適な生活を得ることができたと聞いたことがある。

この決断には驚嘆し納得ましたが、いざ自分のこととなると情けないくらい後ろ向きになってしまいます。そんなことを言ってあれない年齢になっているのだと自分に言い聞かせ、奮起一番整理に取り掛かる。先ず本は自分の意思だけで決められるので簡単といざ始めてみると小説や教養本は早く決断できましたが、趣味の月刊誌が意外と手強い。囲碁、パソコンはページを開くともう駄目である。参考になることが目に入ると全部は捨て難く、一年以内は取つてあこうと元の本棚に収まってしまう。ただ日立関連の記念誌と先人の遺徳を偲ぶ追悼誌は別格、重く広い面積を占有しているが最後まで整理するつもりはない。読み返すことは殆どないが表題を見ているだけで不思議と安心するからである。更に苦戦は背広、写真と続くが未だ成果は上がらず、賢明な諸兄の御高説を期待しております。



片づけ地蔵

1回だけの海外ゴルフ



A組
松井 昌夫

ゴルフは42歳から始めたので現在ゴルフ歴35年となる。定年後は年80回のペースでプレーしているが、すべて茨城県及び隣接県の範囲で、遠方に出かけたことはない。しかしあだ一度だけ海外ゴルフを経験したことがあり印象に深い。

平成元年、4ヶ月間台湾に出張した時のこと、休日に仲間3人でゴルフに行こうということになり、台北からタクシーで1時間の淡水にある「大屯高爾夫球場」に出了かけた。道具はすべてゴルフ場で借用した。当時は乗用カートがなく徒歩でのラウンドで、各人に一人ずつキャ

ディがつくというので、台湾美人のキャディを期待したが、中学生のアルバイトといった感じの少年キャディであった。借用ドライバーは重くてはじめず、1番ホールのティーショットは大きく右へ逸れ、雑草の茂る深いラフに飛び込んだ。ところが少年キャディは一目散に駆け出し、毒蛇がいるというラフに分け入ってボールを拾ってきてくれたのには驚いた。同伴者達もウッドのヘッドが折れて飛んだり、靴の底が抜けたりと珍事が続出した。6月初旬であったが亜熱帯で日陰のないフェアウェイの日照りの強さと、流れ出る汗にまみれて散々のラウンドであった。何とか18ホール終了し、やっと風呂に入れると思ったが風呂はなく、シャワーを浴びて帰路についた。以後、誰もゴルフに行こうとは言わず、1回だけのゴルフで終わった。



水府 GC にて

メキシコに旅して



A組
志村 浩道

平成23年11月にメキシコに旅行した時の感想を記します。私にとってメキシコは初めてで、メキシコにピラミッドがあることを知らなかった。その規模はエジプトのものには及ばなかった。

メキシコは車社会で、人間よりも車が優先。人が手を挙げても車は止まらない。車が多く、交差している道路側の信号が青から赤に変わってもしばらくの間は車の列が続く。歩行者は十分注意してその中を横断しないといけない。

メキシコ料理は2010年11月に世界遺産に登録されたという。しかし、私はメキシコ料理が美味しいとは思わなかった。旅行の最後の日に日本料理店に行った。この店のご飯は本当に美味しいなかった。店の人は、カリフォルニア米だというが、全然味のないご飯だった。ガイドしてくれた人は、メキシコの大学で勉強し、メキシコが気に入りそこに住み着いた日本人でした。この人が30年ぶりに日本の実家に帰り、近くのコンビニでおにぎりを買って食べたところ、そのおにぎりの美味しさにびっくりした。そして、こんなにご飯が美味しいかったのかと。現在、メキシコの米の関税率は778%と高いので、日本で1,000円のお米は外国では8,780円です。東南アジアの大金持ちは日本の米が美味しいので、こんなに高くて、買って食べているという。



ティオティワカン遺跡の月のピラミッド

ゴルフに開眼?はたまた何時もの夢か



B組
今井 信一

私は、ゴルフが大好きです。でもゴルフを始める前はほとんど関心がなかった。止まっているボールを打つのは簡単すぎて面白みがないと思っていた。しかしやってみると面白く、いつの間にかはまっていた。以来37年経過したが、未だマスターしたと感じたことは一度もない。最近では74歳を目前にして飛距離のダウンに悩みが尽きた。ところが近頃大きな変化を感じている。ドライバーが突然飛ぶようになり10年前とあまり変わらないくらいになった。更に驚いたことにアイアンの飛距離も伸び、方向性が良くなった。

何故かは良く分からぬが、本物であって欲しいと祈っている。嬉しい変化に相違ないので、少し気持ちに余裕が出てきたのか、力みが取れてきた。力みが取れるとスイングのリズムが良くなり、体の回転も良くなつたようだ。今まで飛距離が欲しいので、腕に力を入れ渾身の力で打つようになっていた。これがダメなスイングであることは知つてはいたが実行できなかつた。やっと悟つた気持ちになり、リズムと体の回転に徹したプレーを行えるようになった。

いつまで続くか分かりませんが、「リズムと体の回転」をモットーにしてプレーを続けたいと思います。日本プロを制した藤田プロはハーフスイングのように軽く振っています。皆さんも真似てみては如何でしょうか。そうすると意外に飛距離は落ちないものです。



開眼のスイング?

私流アンチエイジング



C組
藤井 敏男

人は誰でも歳をとっても老化はしたくない。そこで私はこれが良いと信じたアンチエイジングを実践してきた。参考にしていただければ嬉しい。

第1は、病気に対する免疫力を高める。

ラジオ放送からの借り物だが、食事については「まごは(わ)、やさしいよ」即ち、「まめ・ごま・わかめ・やさい・さかな・しいたけ・いも・ヨーグルト」を毎日摂取し、野菜、魚はなるべく新鮮なものを食べ酒はほどほどにたしなむ。

第2は、週に3回以上、適度な運動を継続する。

①歩くより少し早いジョギングを2日毎、1時間ゆっくり景色を楽しみながら行う。お蔭でフルマラソン完走のスタミナが維持できている（何歳まで続けられるか挑戦中）。②毎日ゴルフのドライバーを素振りする。50回やると一汗かくが、その結果、4年前に比べ、飛距離が30ヤード伸びた。③ラジオ体操第1、第2を、膝・肩関節強化のため、各5kgのダンベルを両手に持ち毎朝実施する。また、スクワット100回、腕立て100回、腹筋50回を毎日欠かさずやり下半身と腹筋を強化する。④入浴後、ストレッチ体操を毎日やる。真向法により体を柔らかくする。特に股関節を広げる股開きは難題であったが、4年間毎日股開きに挑戦した結果、相撲取りのように股開きができるようになった。

第3は、体はなるべく冷やさないようにする。

毎日入浴し或いは温泉で身体を温めてから就寝する。特にお腹と首を冷やさぬよう腹巻と首巻は欠かさない。これにより風邪は引かなくなつた。

第4は、人との絆を大切にする。

家族との絆を大切にし、同窓会、会社OB会等に積極的に参加して人と交流し、地域社会の行事に積極的に参加する。



勝田マラソン完走

下手の横好き



C組
茂角 邁

広辞苑を引くと「下手の横好き」とは、「下手なくせにそのことに熱心なこと」とある。

私は、この言葉にぴったりの趣味を二つも持っている。いっそ、やめてしまえば、さっぱりするような気もするがやめられない。それはゴルフと尺八だ。

極論すれば、ゴルフは「打つ」、尺八は「吹く」に尽きる。難しい動作ではないが、共に極めて難しい。日頃の練習を怠っているわけではない。上手な人のアドバイスも良く聞くし、精進・努力もしているがさっぱり腕は上がらない。上がらないどころか下がりつつある。

ゴルフの難しさは格別だが、尺八の奥の深さもゴルフに匹敵する。尺八にはリードがなく、竹筒を斜に切った歌口から息を吹き込んで音を出す。孔が前面に4つ、後面に1つある。指使いは複雑で、顎を引いたり戻したりして低い音から高い音まで出す。#やゝは言うに及ばず、どんな音階でも自由に出すことができる。しかし、正しい音階を出すことが難しい。音楽性を論ずる以前に、音出しが一生の問題だ。ゴルフをプレーする時尺八を演奏する時に頭をよぎることがある。それは「下手の横好き」。

写真：2009年9月7日「ロシア・チャイコフスキー記念モスクワ音楽院Malyiホールに於けるInternational Japanese Festivalでの同音楽院民族音楽科の学生との合同演奏風景。

主催：上記音楽院 共催：在ロシア日本大使館



筆者

スライスの克服



C組
粹田 征次

ゴルフのセンスは元々あったわけではない。しかし、ゴルフを始めて、かれこれ30年以上になる。その間、ずっと、スライスに悩まされてきた。基本的に、アウトサイドインで、右足体重であることは分かっていても、ちょっと、力むとこの悪い癖が出る。

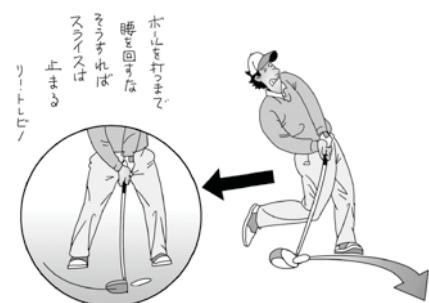
始めた頃から、止まっているボールを打つことが怖くて、体重移動せずに覚えてしまった。力が入らない時はそこそこ真直ぐ飛ぶが、ちょっとでも力が入るとボールは無情にも右へ大きくシートする。野球なら魔球なのだが、ゴルフではこのボールをスライスボールと呼ぶ。

結局、スコアは低迷し、100を切るのがやっとのお付き合いゴルフであった。

ある年、日立のさくらロードレースのマラソンに参加したのだが、年甲斐もなく力んで左足アキレス腱を痛めてしまった。しばらく、あとなしくせざるを得なかったのだが、気持ちを抑えることができずに、完治しない状態で仲間とゴルフをした。何と、ボールが曲がらないで真直ぐ飛ぶじゃありませんか。

左足を庇ったスイングが、知らず知らずの内にインサイドアウトのスイングに変わっていたのです。スライスの回転のかからないボールは、私のドライビングディスタンスも改善してくれました。70歳で、200ヤードを切っていた飛距離が、真直ぐ飛ぶことで30ヤードも伸びたのです。

それから、ゴルフが楽しくなったのはいうまでもありません。これを、「けがの功名」というそうです。



私のゴルフ小史



C組
海老原幸平

私がゴルフを始めたのは1970年代中頃である。当時、ゴルフ練習場が近隣になく、仲間と近くの運動場に夜明けを待って集まりボールを打った。ゴルフ雑誌でプロの分解写真を見、解説を読みながら、打ち方をイメージしてフォームを作ってきた。その時に備忘録としてノートにポイントを書き留めた。今は、ノートからパソコンに変わったが、気がついたことを記録し、修正を加えスイングの完成を目指してきた。しかし、これだと思うスイングによるボールの行方は、昨日は良くて今日は駄目、じゃあ明日はこう打ってみようとなれば終わりのない繰り返しである。恐らく「良し」「駄目」の繰り返しは終わらないだろう。逆に、終わったらゴルフが面白くなくなるよ、と慰めている。

先輩に連れられ、最初にプレーしたコースは、水戸市にあるショートコースの小吹CCであった。スコアは忘れたが、ルールやマナーについて指導を受けたことを覚えている。そして、ゴルフは「自分が審判」だよと今も心に刻んでいる。その後、大心苑十王GCや望海GC、8ホールで仮開場した水府GCや葵国際CC(現グランドスラムCC)で、安価に、手弁当でプレーを楽しんだ。

最初のオフィシャルハンデは1983年10月に「16」をもらった。最高は「8」。大みかゴルフコースの最高は2006年7月の「6」である。今ではとても手に負えないハンデである。

平均的な健康年齢を超え、アップダウンのあるゴルフコースでもプレーできることに感謝し、これからもスコアアップへのこだわりは捨てずに日々精進して高みを目指していきたい。



オフィシャルハンデ

米国 ヒューストンでのゴルフ



D組
松崎 四郎

2004年7月から約2年の間に米国テキサス州ヒューストン市にある病院納めの陽子線がん治療装置の据付け指導に出張する機会があった。出張の間はホテル住まい、休日は暇なために殆ど毎週ゴルフをやっていた。まず、市が8カ所のゴルフ場を運営したり、市内には100カ所以上のゴルフ場があるのに驚いた。ゴルフ場に着くとフロントで料金を払ってカートの鍵をもらい、これを運転して車の所に行きゴルフバッグを積み1番ホールに向かう。1番ホールには殆んどの場合『スターター』と称する老人があり、料金を払ったレシートを見せティーオフとなる。

2005年4月に、シェルヒューストンオープンを Redstone GCへ見に行った。20ドル払って入場したが、入口で携帯電話とデジカメは取り上げられた。勝負はビジェイ・シンとジョン・ディリーのプレーオフとなつたが、1ホール目でジョンのティーショットの池ポチャで決まりであった。

ヒューストンに駐在する日本企業で組織する日本人会のゴルフコンペに参加した。100人以上が参加したために、18ホールから同時にスタートする『ショットガン』と称する方法で、かつ新ペリアで行われた。私のスコアは100以上であったが優勝した。スポンサガコンチネンタル航空のために日米往復航空券をもらつたが、会社から支給された航空券を持っていひので、現地事務所の日本人女性事務員に300ドルで譲つた。



ヒューストンでのゴルフ仲間と

私のボランティア信条



D組
荒野 勇

比較的気軽に民生・児童委員を受けた数ヵ月後、あの東日本大震災(2011.3.11)に遭遇した。よく分からない状況で一人暮らしの高齢者や災害時要支援の方々に、水や食料を自転車で配り歩いたのが最初の実践活動だった。幸い近所は大きな被害を免れたが、高齢化社会に向かって安全・快適という触れ込みだった「オール電化」や「全自動化」は、停電が続くと全く生活不能に陥るということも実感した。ライフラインの見直しも当然だが、弱い立場の方々へは自立を目標にきめ細かい支援が必要であろう。

あれから2年半、その間研修や実践を通して学んだことは多いが、福祉活動の難しさも思い知らされた。無報酬であることはボランティアと同じながら、民生委員は委員法に基づく職務内容が決められており、一般に言うボランティアとは違があることから本質を良く理解する必要がある。

そういう面からは未熟で、同時に自分自身も高齢者になっている現在、大したことできないが動ける内は自分のためと思い、健康に感謝しながら困っている近所の方々の相談相手として少しでもお役に立てれば嬉しい限りである。そういう観点からも今後、健康維持としてこの由緒あるHSG会には積極的に参加していくつもりである。



街頭募金運動も活動の一環

我が故郷は津軽

C組 渋川末太郎



私の出生地は青森県黒石市です。桜城下で有名な弘前市とともに西に岩木山、東に八甲田山を仰ぎ見る津軽平野に位置している。郷里を離れて半世紀以上経った。最近では「こみせ通り」や「つゆ焼きそば」などが有名になっている。

東北自動車道の黒石ICを降り、八甲田山の山々を望みながら十和田湖へ通じている国道102号線沿いには、温湯（ぬるゆ）温泉、落合温泉、板留（いたどめ）温泉、ランプの宿で有名な青荷温泉、温川（ぬるかわ）温泉と続く黒石温泉郷がある。

またこの辺りでは、緑豊かな夏、赤・橙・黄色がまじりあって色鮮やかな紅葉の秋と温泉めぐり共々心身を癒やしてくれる。特に「中野もみじ山」の紅葉があ薦めだ。

近年、ゴルフ場も数多く点在していて、青荷温泉と国道102号線を挟んだ反対側山間部には、「びわの平GC」や「津軽高原ゴルフ場」があり、お盆の時期など避暑を兼ねて帰郷した折には同輩・後輩を交えて懇親ゴルフや温泉めぐりを楽しんでくる。この両ゴルフ場は水戸グリーンCCと姉妹コースになっていて、水戸グリーンCCメンバーなら事前に連絡してもらっておくとメンバーフリーでプレーできる。

郷土土産として、民芸品では「津軽こけし」・「津軽塗漆器」、銘酒地酒では「玉垂」・「月乃井」、飲食物では「リンゴジュース」や「リンゴもなか」など種々あるが、澁川製菓の「津軽せんべい」をお薦めしたい。澁川製菓は私の本家で大正14年に創業した老舗、現在4代目が引き継いでいる。

私の紹介と言えばきっとサービスしてくれるはず、この地を旅する機会がありましたら是非立ち寄ってみて下さい。



「中野もみじ山」の紅葉

四十物町を訪ねて

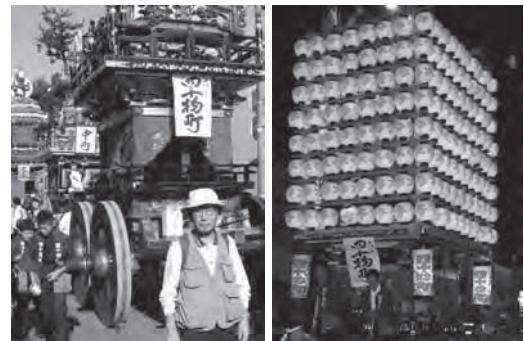
C組 四十物雄次



四十物の謂れについては第19号に紹介したが、今号では富山県射水市新湊に**四十物町**があるということを知り、一昨年訪れた。現在の町名は八幡1丁目と変更されているが、毎年10月に開催される伝統ある曳山祭りでは四十物町としている。その町は海岸に近接する60数軒の小さな町であったが、四十物という人は住んでいなかった。

この曳山祭りは、1650年に新湊の古新町で始まり、その後、近隣の四十物町を始め、13の町が参加するようになって300年も継続している。祭り当日は、13町の山車が放生津八幡宮に集合し、お祓いを受けてから街中に引き出された。昼は花で飾られた“花山”、夜は300以上の町名を書いた提灯をつけた“提灯山”となり、50人くらいの若衆が囃子と掛け声を伴って練り歩いた。山車の進む道筋には、祭り気分を盛り上げるため多くの屋台が連なっていた。四十物町の山車を見つけたので、リード役の町内会長に声を掛けた。免許証を見せて、「四十物のルーツを求めて、見物に来ました！」と伝えると、珍客が来たと温かく迎えてくれた。

夜のとばかりもありて、大群衆の中で提灯山の列を見物していると四十物町の山車が来た。幼児連れの女性に、「あの町名は何て呼ぶの？」と聞くと、「よとものまちかしら？」と言った。その時、一緒に来ていた母親らしい老婦人は「あいものちょうと言うのよ！」と教えてくれた。今後も機会をみて、四十物のルーツを訪ねたい。



花山と提灯山

趣味が健康の元

A組 山崎 精二



以前、当会報に趣味の3Gと3Pと題して寄稿した。前者は碁、ゴルフ、語学であり、後者は、Painting、パソコン、Putting（ゴルフ）であるという趣旨であった。趣味として敢えてつけ加えれば、料理がある。亡き妻の勧めで70歳から81歳まで足かけ12年間、東金沢公民館で開催されていたシルバーキッチン（男性のみ）に通った。月に1回だから大した負担にならなかったが、自分の使う包丁を研ぎ、まな板も熱湯で消毒して始まった。必要な材料は揃えてくれるので、講師（女性）からレシピの説明を聞き、一組3～4名で分担して調理に取り掛かる。9時から11時過ぎまで掛った。結構面倒な料理が多かった。3組の皆さんで作ったものを昼食に頂いてでき栄えなど話し合いながら終わる。レシピもほぼ100種類が残っている。

愛妻が亡くなつてから現在はお蔭で自炊料理ができるのだが、しなければならぬとなつて趣味でなくて生活になつてしまつた。問題は何を作るか？で、大匙小匙何杯とかは勘でやれるようになった。

ゴルフのアプローチやパットでは未だにこの勘が身についていない。毎日やるのが大切だと分かっていてもそうもいかない。3Pの趣味が健康の元であることには変わりはない。



手作りの夕食

桜に魅せられて

A組 植田 光



今年も又、桜の季節が巡ってきました。桜の花は何故人々に好かれるのでしょうか。一年を待たせ4～5日で散る潔さか。枝の先々まで申し合わせたように同時に咲く仲間意識か。日本人は昔から桜に対する想いを、短歌、俳句、詩、エッセイ、小説に表わしてきました。ここで私なりの名句を選んで紹介することにします。

遠く平安時代では紀友則の

久方のひかりのぞけき春の日にしづ心なく花のちららむ

鎌倉時代では西行法師の

ねがはくは花のしたにて春死なんそのきさらぎの望月の頃

江戸時代に入れば本居宣長の

敷島のやまと心を人とはば朝日に匂ふ山さくら花

更に、芭蕉の さまざまなこ思い出す桜かな

大正時代では岡本かの子の

桜ばないのちーぱいに咲くからに生命をかけてわが眺めたり

昭和では銀座ママ鈴木真沙女の

生涯を恋にかけたる桜かな

平成では俳人深見けん二の 人はみなにかにはげみ初桜

若手女流俳人黛まどかの 夜桜やひとつ筵に恋敵

そして東日本大震災を詠んだ俳句には心が動かされます。

みちのくの今年の桜すべて供花

みちのくの山河慟哭初桜

以上、紙面の都合で極く一部ですが紹介致しました。



三春の滝桜

趣味三昧

C組 吉岡 富雄



国語辞典によれば趣味とは「楽しみとして愛好する事柄」とあり、これと思ったことをやり遂げることだと思う。

20歳代後半より陸、海、空に興味があり、関連する乗り物のライセンスを取得して自分で操縦したい願望を抑えきれずチャレンジしてきた。その結果、普通車から大型車免許、一級小型船舶免許へと進み南は四国一周、北は北海道一周を含め国内くまなく走破し、春から秋にかけては那珂湊沖合いでトローリング、餌釣り、サビキ釣りと夫婦でエンジョイ中です。

ただ一つ残念なのは、小型機パイロット免許取得のためにハワイまで行ったが諸条件が揃わず断念。そこで代替にとエンジン付模型飛行機に方向転換、専門書を手当たり次第読み破し製作することにした。

既成完成品のバギー車、レーシング車やボート等のメカ及び操縦法は習得していたが、機体製作は自作のため、バルサ板、ベニヤ板を設計図に従って線引き、切断、カンナ荒削り、サンドペーパー仕上げ、接着、乾燥、整形仕上げ、ペイント又はフィルム張りと工程を進め、最後にエンジンや動翼とのメカリンケージをとり機体重量、全体重心位置のバランス調整と続き約3~4ヶ月を要すが、完成の暁には満足感いっぱいです。

製作のストレスも何のその、クラブ専用飛行場でテストフライト、本フライトと進むわけですが我流自作の為、満足な飛行はせず墜落、修理、調整、テストフライトの繰り返しが飽きもせず趣味継続なり。ちなみに我が家家の床の間には4機がテイクオフ待ちです。



趣味三昧

音痴の自覚

D組 石田宏一郎



40代半ばに転勤命令が出て、6年程東京で単身赴任生活をした。妻子の監視下から解放されて、都会で自由な時間を与えられたので、小唄を学ぶことにした。

「酒席の座興で、芸者に三味線の伴奏をお願いして、カッコヨク披露する」などと簡単に考えて始めたのだが、これが大きな間違いであった。

週1回30分程度の稽古であったが、兄姉弟子は地元の芸者さんや大工さんなどで、皆さん三味線、長唄、日本舞踊などいろいろな芸事を習っており、その一環として小唄に取り組んであられる。

当初は、兄姉弟子の稽古場での芸を見ているので、それに比べて自分の下手さ加減を自覚していたのだが、2年くらい経たころ（今思うと）無謀にもあさらい会で稽古の成果を披露することになった。

お師匠さんの伴奏で課題の2曲を唄い終え、記念に録音したテープを頂いた。ところが、帰宅してそのテープを聞いて驚いた。「いつの日か、酒席でカッコヨク披露する」どころか、ほとんど三味線の伴奏にのっていない、正真正銘の音痴の自分の声であった。そして二度と人様の前では唄わないことを決心した。

それでも、週1回の稽古はロンドンへの赴任まで続いた。師匠や兄姉弟子との交流そのものが楽しかったからである。

その後日立に戻ってから、カラオケでも低い点数で自身の音痴を再確認させられることがあった。今でもカラオケに行くのも嫌いではないし、他人が唄うのは聞くが、私自身が唄うことは決してない。



小唄の資料

競技会成績

第233回競技会成績 於 日立ゴルフクラブ

優勝者のことば		順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 9月6日	 今まで三位以内5回と一歩及ばず悔しい思いをしておりましたが、今回霧が晴れたような気分を味わうことが出来ました。これも一緒にプレイしたC組ベスグ口小西さん、気苦労な競技委員長内藤さん、最長老黒沢さんと笑顔の中に闘志を秘め競ったお蔭と、感謝申しあげます。	入賞者名	鈴木 博之	久保 英章	高根 元	加藤 格司	磯野 昭	岡村 参次	茶園 悅男	小暮 澄夫	山内 益正	佐藤 清仁	久保 英章
		G	97	85	92	99	102	90	92	94	95	95	85
		H	24	11	18	25	28	15	17	19	20	19	
		N	73	74	74	74	74	75	75	75	75	76	
		新H	19	9	16								
B組 9月13日	 D組のBG優勝者の七加家氏とD組の高橋氏、C組の牧野氏とのラウンドでBG優勝でき感激です。若い方々に負けまいと々々にハッスルした結果の優勝ですが、七加家さんに3打及ばず残念です。しかし優勝できたのは七加家さんのお蔭です。感謝。	入賞者名	渡部 正義	池田 忠禧	荻原 覚	村尾 勝衛	梅村 和男	秋山豊太郎	渋谷 洋	羽鳥 文夫	池上 久也	吽野 信政	渡部 正義
		G	79	79	85	86	99	84	90	89	87	88	79
		H	15	11	17	18	31	14	19	16	12	13	
		N	64	68	68	68	68	70	71	73	75	75	
		新H	6	6	12	14	27	12	18				
C組 9月6日	 30台という情けないハンデを、なんとか20台にしたいと思いつつ、2年ぎりぎりで達成すると、直ぐに4月には30台に逆戻り。今回は半年で達成できた上に優勝までついてきた。同伴の山内、石川、海老原さんの好プレーについていったお蔭です。感謝しています。	入賞者名	垣花 寿雄	飯塚 浩一	小西 健司	石川 隆宏	中村喜久男	竹村 明	星野 和貞	黒澤 靖郎	海老原幸平	吉岡 富雄	小西 健司
		G	98	93	80	85	88	94	94	86	86	101	80
		H	31	24	10	15	17	23	22	13	11	26	
		N	67	69	70	70	71	71	72	73	75	75	
		新H	21	18	7	13	16	22					
D組 9月13日	 良きパートナー(渡部、高橋、牧野氏)に恵まれて、1年前の227回競技会に続き、2度目の優勝しかもハーフ36、更にベスグ口という信じ難い結果に我ながら驚いています。B組ベスグ口優勝者(渡部氏)と一緒にプレーさせて頂いたことにも感謝しています。	入賞者名	七加家洋一	荒野 勇	荻原 章	三本杉 潔	後藤 吉徳	猿館 勉	松崎 四郎	田原迫修一	井口 泰幸	塩田 恒夫	七加家洋一
		G	76	81	86	84	87	85	93	81	90	94	76
		H	12	16	21	15	18	15	23	10	19	23	
		N	64	65	65	69	69	70	70	71	71	71	
		新H	3	8	13	12	15	13	21	9	18	22	

競技会成績

第234回競技会成績 於 大みかゴルフコース

優勝者のことば		順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 11月8日		入賞者名	橋本宏	山内益正	阿部章	松井昌夫	磯野昭	堀江浩一	大越健児	加藤格司	名久井徳弥	石崎幸	橋本宏
G	86	90	93	98	102	98	98	101	101	101	102	102	86
H	17	20	19	24	28	23	22	25	25	25	26		
N	69	70	74	74	74	75	76	76	76	76	76		
新H	11	15	17										
B組 11月15日		入賞者名	鈴木英雄	蓑輪勉	長瀬寿美雄	谷中雅雄	高橋禮次郎	有野口出夫	小野寺勝重	児矢野勇	羽鳥文夫	野田仁郎	蓑輪勉
G	100	84	86	97	90	101	96	93	94	104	84		
H	31	14	15	26	15	25	19	15	16	26			
N	69	70	71	71	75	76	77	78	78	78	78		
新H	22	10	13	25									
C組 11月22日		入賞者名	木村奎二	石川隆宏	岡田定五	渋川末太郎	牧野淳一	片岡武	渡部稔	大豆生田勇	相澤孝夫	鈴置昭	石川隆宏
G	102	83	85	92	97	98	90	97	104	90	83		
H	35	13	12	19	24	25	16	23	30	14			
N	67	70	73	73	73	73	74	74	74	76			
新H	24	9	11										
D組 11月29日		入賞者名	石田宏一郎	荻原賢重	吉井莊三郎	高橋正弘	泉勝夫	深堀敏夫	菅原泰男	前田邦裕	荒野勇	田原迫修一	荻原賢重
G	90	84	87	92	90	95	103	93	86	87	84		
H	19	11	14	18	15	20	28	17	8	9			
N	71	73	73	74	75	75	75	76	78	78			
新H	14	9	13										
BG同点 山口 幹夫													

競技会成績

第235回競技会成績 於 大みかゴルフコース

優勝者のことば		順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 1月24日	 全く予期せぬ3年振りの優勝でした。集計してパーに気付き先頭でスコアを提出し其の儘優勝確定でした。同伴の静かな松井氏とチャンピオン戦優勝名譽競技委員の木内氏お二人に見守られミスにめげず我慢の結果でした。HDのUPに負けないよう努力精進します。	入賞者名	高崎 健三	鈴木 博之	佐藤 清仁	山崎 精二	涌井 滋	笠井 大史	江川 仁	中津川 恵一	久保 英章	橋本 宏	久保 英章
		G	92	92	94	100	90	106	92	105	88	90	88
		H	20	19	19	24	13	29	14	27	9	11	
		N	72	73	75	76	77	77	78	78	79	79	
		新H	16	16	17								
B組 1月31日	 天候とパートナーに恵まれて優勝でき望外の喜びです。渡部、橋本、中野の三氏には大変楽しいゴルフができ感謝申し上げます。「トリ」を取らなかったのが勝因と考え、次は「ダボ」を少なくすることを目標に頑張ります。今後ともよろしくお願ひします。	入賞者名	谷中 雅雄	児矢野 勇	村尾 勝衛	羽鳥 文夫	池上 久也	佐藤 弘也	中野 文夫	蓑輪 勉	須江 二郎	秋山 豊太郎	蓑輪 勉
		G	94	88	89	91	89	96	98	88	94	93	88
		H	25	15	14	16	12	19	21	10	15	12	
		N	69	73	75	75	77	77	77	78	79	81	
		新H	18	13	13								
C組 2月7日	 C組で初めて優勝でき、大変嬉しく思っています。いつも詰めが甘く、アプローチとパターで崩れことが多いのですが、今回は競技委員の山野さんからの激励と同伴競技者(海老原、川崎、梅原各氏)の素晴らしいショットに刺激され、頑張る気持と集中力持続が勝因です。更に上を目指し精進していきます。	入賞者名	牧野 淳一	山野 邦雄	植田 千秋	鈴木 正	海老原 幸平	和田 辰治	大豆生田 勇	広瀬 英貴	野村 精志	梅原 昇	山野 邦雄
		G	91	77	84	94	83	92	97	85	93	98	77
		H	24	9	14	24	11	18	23	10	18	23	
		N	67	68	70	70	72	74	74	75	75	75	
		新H	15	4	11	22							
D組 2月14日	 昨年はなかなか100を切れたかったのに、ベストスコアが出ました。同伴の田原迫、萩原、後藤各氏に感謝します。入会後、オーブン含めて連続12回の競技会に参加し、やっと初優勝できました。変形性膝関節症とうまく付き合つて長く楽しみたいと思っています。	入賞者名	菅原 泰男	黒澤 幸夫	後藤 吉徳	荻原 賢重	堀江 慶宏	土屋 弘行	山口 幹夫	松田 靖夫	泉 勝夫	吉田 輝夫	山口 幹夫
		G	95	103	88	83	86	90	81	88	91	88	81
		H	28	35	15	9	12	15	5	12	15	11	
		N	67	68	73	74	74	75	76	76	76	77	
		新H	18	26	13								

第12回チャンピオン決定戦(平成24年度)

平成25年3月7日
大みかゴルフコース

栄冠は 山口 幹夫 氏 へ

平成24年度チャンピオン戦は、平成24年度各競技会上位入賞者のうち61名が参加して熱戦を繰り広げた結果、D組の山口幹夫氏がベスグロ優勝して12代チャンピオンに輝きました。



山崎会長より
優勝杯を授与



左より準優勝高橋氏、
優勝山口氏、第3位黒澤氏

山口幹夫氏談：24年度は不本意な成績が続いていましたので、最後のチャンピオン決定戦でベスグロ優勝できましたことを本当に嬉しく思います。楽しくラウンドさせていただいた同伴競技者の橋本さん、池田さん、小西さんに感謝申し上げます。今後もレベルアップを目指しつつ、大好きなゴルフを楽しみたいと思います。

順位	氏 名	G	H	N	組
優勝	山口 幹夫	76	5	71	D
準優勝	高橋禮次郎	87	15	72	B
3位	黒澤 幸夫	98	26	72	D
4位	蓑輪 勉	84	10	74	B
5位	植田 千秋	85	11	74	C
6位	海老原幸平	86	10	76	C
7位	堀江 慶宏	89	12	77	D
8位	羽鳥 文夫	91	14	77	B
9位	児矢野 勇	91	13	78	B
10位	佐藤 紘介	92	14	78	D
11位	小佐野勝春	99	21	78	B
12位	秋山豊太郎	91	12	79	B
13位	松田 靖夫	91	11	80	D
14位	涌井 滋	93	13	80	A
15位	吉井莊三郎	93	13	80	D
BG	山口 幹夫	76			D

第2回HSGオープン開催

平成24年10月25日
グランドスラムCC

平成24年10月25日、2回目となるHSGオープンが全組合同の112名の参加者を得て、グランドスラムCCで開催されました。

1位から4位までが0.4のネットスコアで争う熱戦の中、若手D組の七加家氏が栄えある優勝者となりました。



左より準優勝今井氏、優勝
七加家氏、第3位山野氏



ラッキー賞：秋山氏
山崎会長から賞品授与

七加家洋一氏談：良きパートナー（小林、磯野氏）とハンデ（12）に恵まれて、自分としては少々不満足なスコアながら優勝することが出来、幸運に驚いています。233回競技会（9/13）でも思いがけず優勝し、自分のゴルフ人生の中でも、2012年は思い出深い年になりました。今後も、更にゴルフを楽しめるように精進し挑戦したいと思っています。

順位	氏 名	G	H	N	組
優勝	七加家洋一	85	12.0	73.0	D
準優勝	今井 信一	83	9.6	73.4	B
3位	山野 邦雄	83	9.6	73.4	C
4位	猿館 勉	95	21.6	73.4	D
5位	岡田 定五	86	12.0	74.0	C
6位	緑川 正和	92	18.0	74.0	D
7位	加原 俊樹	91	16.8	74.2	D
8位	宮下 邦夫	95	20.4	74.6	C
9位	星野 和貞	94	19.2	74.8	C
10位	荻原 賢重	87	12.0	75.0	D
BG	田原迫修一	82			D

総務委員会

1. 会員数現況（H 25.3.31現在）

組	生年区分	前年度	入会	退会	現在
A	S11.3以前	78	0	16	62
B	S11.4～S14.3	72	0	6	66
C	S14.4～S18.3	87	2	8	81
D	S18.4～	67	8	6	69
	合計	304	10	36	278

2. 新入会員（H 24.4.1以降）

No	入会	氏名	出身	組	住 所
1	4月	松田 靖夫	(日研)	D	日立市みかの原町
2	4月	山内 照夫	(日研)	D	ひたちなか市東石川
3	4月	伊藤 義博	(日)	D	ひたちなか市高野
4	4月	北口 博司	(日研)	D	那珂市菅谷
5	4月	花見 幸作	(線)	D	那珂郡東海村舟石川駅東
6	5月	田原迫修一	(線)	D	日立市相田町
7	6月	久野 勝邦	(日)	C	千葉県流山市江戸川台東
8	7月	樋石 洋八	(関連)	C	那珂郡東海村須和間
9	1月	内田 瞳夫	(日)	D	日立市西成沢町
10	3月	米倉 精治	(日研)	D	日立市大みか町

3. 年会費納入のお願い

年会費（3,000円）の納入は、新年度最初の競技会時又は、銀行振込でお願いします。規約により、**その年の12月31日までに納入のない場合は、退会扱いになりますのでご注意下さい。**

- 振込先：常陽銀行兎平支店 店番号103
- 口座番号：1332207
- 名前：日立シニア会代表 石川 隆宏

4. 平成24年度決算報告（H 25.2.28現在）

収 入	(円)
(イ) 前年度繰越	1,119,326
(口) 年会費	843,000
(ハ) 競技会参加費	1,463,000
(二) 競技会不参加料他	3,000
(ホ) その他	3,442
合 計	3,431,768

支 出	(円)
(イ) 競技会案内状	46,580
(口) 賞品	945,900
(ハ) パーティ代	591,145
(二) HSG会員章	5,141
(ホ) 印刷製本費	323,505
(ヘ) その他	329,426
合 計	2,241,697

平成24年度残高 1,190,071円
(収入3,431,768 - 支出2,241,697)

【補足説明】

収入の部

(口) 年会費未納者：なし

支出の部

(ホ) 印刷製本費 会報31,32号 323,505円

5. コース除草作業 協力依頼

期日：6月5日(水) 8:30～11:00

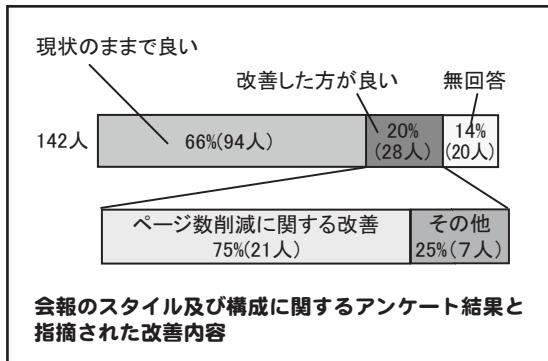
[雨天時は中止]

午後から無料でプレーができます（昼食無料）。
皆様の積極的な参加をお願いします。

広報委員会

34号以降の会報作成方針

昨年4月に実施した会報アンケート結果については前号で紹介済ですが、「会報のスタイル及び構成」に関する詳細は下図のとおりです。その後、広報委員会で種々検討を重ね、34号以降の会報作成方針を次のように策定しました。



- 「会報のスタイル及び構成」については、66%の方が「現状のままで良い」としており、基本的スタイルは維持する。
- 改善要とする指摘は20%であり、前向きに受けとめる。特に、その75%はページ数の削減に関するものであり、掲載内容等を見直し可能な限りページ数の削減に取組む。
- 寄稿のし易さと編集の容易化を図るため、寄稿区分を見直す。
- 川柳のページは多くの会員を紹介できる場であり、継続する。
今後とも会員皆様方のご協力とご支援をお願い致します。

競技委員会

1. 平成 25 年度競技日程

回数	競技日	組	予備日	回数	競技日	組	予備日
236	4/4 (木)	総会、A・B 合同	4/8 (月)	HSGオープン	10/24 (木)	A・B・C・D 合同	—
	4/11 (木)	総会、C・D 合同	4/15 (月)		11/7 (木)	A	11/11 (月)
237	5/9 (木)	A	5/13 (月)	240	11/14 (木)	B	11/18 (月)
	5/16 (木)	B	5/20 (月)		11/21 (木)	C	11/25 (月)
	5/23 (木)	C	5/27 (月)		11/28 (木)	D	12/2 (月)
	5/30 (木)	D	6/3 (月)		1/23 (木)	A	1/27 (月)
238	7/18 (木)	A・C 合同	7/22 (月)	241	1/30 (木)	B	2/3 (月)
	7/25 (木)	B・D 合同	7/29 (月)		2/6 (木)	C	2/10 (月)
239	9/5 (木)	A・D 合同	9/9 (月)		2/13 (木)	D	2/17 (月)
	9/12 (木)	B・C 合同	9/17 (火)	チャンピオン戦	3/6 (木)	A～D 有資格者	3/10 (月)

(1)合同競技会(236回(4月)、238回(7月)、239回(9月))は日立GC、その他は大みかGCで行います。

(2)HSGオープンはグランドスラムCCで実施します。

2. 平成 25 年度組別区分表

組別	生年区分	人員
A	(A) ~ S8/3	20
	A S8/4～S11/3	42
B	S11/4～S14/12	77
C	S15/1～S18/3	70
D	S18/4～	69
合計		278

※ゴールドティー使用を 77 歳以上から
80 歳以上(～S8/3)にする。

※H25 年度より、S14/12 生まれまでの方
(11 名)を、C 組から B 組に変更する。

3. オープン参加について

HSGの会員はどの組の競技会にもオープン参加できますので、競技委員会に問い合わせてください。

4. チャンピオン戦優勝者について

チャンピオン戦で優勝された方は、1年間HSG名誉競技委員としてお手伝いをお願いします。平成25年度は競技委員の山口幹夫氏が優勝しましたので、代わりに準優勝者の高橋禮次郎氏が名誉競技委員となります。

5. D 組メール担当の変更

吉井莊三郎氏から荒野勇氏に変更になります。

エチケット委員会

【スローガン】 楽しみつ ゴルフは 正しく 美しく

【目標】 スピーディプレーの励行 [6H 1時間 40 分以内・9H 2時間 40 分以内]

【基本の心得】 ①速歩 ②気配り・目配り ③手順・段取り

H 25 年度の活動計画

1. 研修会の実施

研修会はマナー・ルールの知識涵養と技術レベルの向上を目指して行っています。

気楽で楽しい雰囲気でのプレーとプレー後の学習会・Q&Aが好評です。ルールは4年ごとに改定があり、以前学んだルール内容とは異なっていることがあります。

ベテランの方から新入会員の方まで是非積極的にご参加ください。

(1) 日程 :	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回
	4/25(木)	6/13(木)	10/10(木)	12/12(木)	H26 2/20(木)

(2) 場所 : 大みかゴルフコース

(3) 内容 : ①事前研修 ②18ホールプレー ③マナー・ルール練習問題・解答 ④Q & A 等

(4) 開催及び出席の連絡方法 : 開催案内はE-Mail,葉書等で行っています。出欠連絡はE-Mailの返信
又は直接エチケット委員、大みかゴルフクラブに申し込んでください。

2. 日立シニアゴルフ会の会報によるマナー・ルールの紹介

『研修会時の研修内容』及び『いまさら訊けないゴルフルール』等スペースの許す限りポイントを絞り紹介していきます。次回は第34号(H25年9月)に掲載予定です。

3. 日立シニアゴルフ会のホームページによるマナー・ルールの紹介

研修会での研修内容、いまさら訊けないゴルフ・ルール、各回競技の後、競技委員長から参加者に説明あつたルールの紹介等を全て紹介致します(会報ではスペースの関係から紹介できなかった部分も含め全て)。記事内容は随時更新しています。

二年半ぶり 12人目、江川仁氏ホールインワン達成!



第235回A組競技会(1月24日、大みかゴルフコース)において、江川仁氏が最終の3番ホールで、ホールインワンの快挙を達成されました。日立シニアゴルフ会としては2年半ぶり12人目であり、お祝い申しあげます。

江川仁 氏談:最終ホールでの出来事でした。124Yを81でのショット、快心の当たりではなかったが、ボールは高く上がりピンに向かって飛んで行った。ボールの落下位置が不明だったが同伴者のナイスオンの声がかかった。残念ながら前組は既にホールアウトしており誰もいなかつた。ニアピンを期待しグリーンに向かつたが、何処にも我がボールは見当たらない。同伴者から「カップに入つてない?」との声がかかった。カップを覗くと、何と「ここだよ」と言わんばかりにカップ内に鎮座していました。ヤッター！ホールインワンだ！奇跡は起きました。同伴者の中津川さんと小暮さんに感謝致します。

シニア川柳 入選六席「ゴシック」

傘立てに増えるアイアン寂しげに ゴルフ本増えると共にスコア増え 参加賞オヤまだやつるのみと女房殿	A組 久保 鈴木 博之
熱気冷め今や淡々廻るのみと女房殿 八十路坂登つてびっくりベタリピン	A組 高根 渡部 正義
Oh!シャンク夢にまで出るひん曲がり 何友としてダフ・チヨロ・OB何時まで恋い焦がれ	B組 岩田 定五
飛魚を真似し水切りショットかな 左手の白さ際立つゴルフ狂	C組 石川 隆宏
八十を切る夢を追い今日も又 一メートル入る筈だがなぜそれ	D組 長瀬寿美雄 奎二
読めぬものパットのラインと近き文字 この下りそこまで行くかパ一遠し	E組 木村 奎二
猛暑には平氣ゴルフに熱中症 じーちゃんもHSGでは若い人	F組 石川 隆宏
欲張りか余命も飛距離もまた伸びる D組 寛原 浩一	G組 岡田 定五
年齢上がり飛距離下げれどスコア上け C組 坪花 駿	H組 長瀬寿美雄 奎二
準優勝嬉し恨めしハンデ減 D組 飯塚 忠禧	I組 木村 奎二
この下りそこまで行くかパ一遠し D組 寛原 浩一	J組 石川 隆宏
七アソダなのに優勝また逃し D組 寛原 浩一	K組 岡田 定五
優勝の願い遠のく新ハンデ減 D組 寛原 浩一	L組 長瀬寿美雄 奎二
おおみかで台風のあとボール増え D組 寛原 浩一	M組 木村 奎二
同窓会ゴルフ談義が禁止令 D組 寛原 浩一	N組 石川 隆宏
バーディを難なくとれる夢ゴルフ D組 寛原 浩一	O組 長瀬寿美雄 奎二
トロフィーを胸に挨拶する夢ゴルフ D組 寛原 浩一	P組 木村 奎二
初優勝土産に出来て卒業だら D組 寛原 浩一	Q組 石川 隆宏
一年の無念をのせてかつとばす B組 萩原 浩一	R組 長瀬寿美雄 奎二
ホールの径前回よりも大きいぞ B組 萩原 浩一	S組 木村 奎二
練習は嫌いじゃないよやらぬだけ C組 石川 隆宏	T組 長瀬寿美雄 奎二
力抜く力抜くぞとかたくなり D組 木村 奎二	U組 石川 隆宏
2打で来てグリーン周りで3、4打 E組 石川 隆宏	V組 長瀬寿美雄 奎二
優勝に今日の夕食、ビール付 F組 石川 隆宏	G組 木村 奎二
長尺のバター禁止は現実か? G組 木村 奎二	H組 石川 隆宏
喜寿迎え減り行く飛距離髪の気声 H組 石川 隆宏	I組 木村 奎二
アドレスに注意せよとの神の気声 I組 木村 奎二	J組 石川 隆宏
嘆き言う優勝逃がすあの一打 J組 石川 隆宏	K組 木村 奎二
トリ取らず後期高齢優勝し K組 木村 奎二	L組 石川 隆宏
勝因はダボはあれどもトリは無し L組 石川 隆宏	M組 木村 奎二
喜寿迎え減り行く飛距離髪の気声 M組 木村 奎二	N組 石川 隆宏
アドレスに注意せよとの神の気声 N組 木村 奎二	O組 石川 隆宏
今日もまた五番でこけて勝ち逃がす O組 石川 隆宏	P組 木村 奎二
優勝に今日の夕食、ビール付 P組 木村 奎二	Q組 石川 隆宏
長尺のバター禁止は現実か? Q組 石川 隆宏	R組 木村 奎二
喜寿迎え減り行く飛距離髪の気声 R組 木村 奎二	S組 石川 隆宏
アドレスに注意せよとの神の気声 S組 石川 隆宏	T組 木村 奎二
练习は嫌いじゃないよやらぬだけ T組 木村 奎二	U組 石川 隆宏
力抜く力抜くぞとかたくなり U組 石川 隆宏	V組 木村 奎二
2打で来てグリーン周りで3、4打 V組 木村 奎二	W組 石川 隆宏
優勝に今日の夕食、ビール付 W組 石川 隆宏	X組 木村 奎二
長尺のバター禁止は現実か? X組 木村 奎二	Y組 石川 隆宏
喜寿迎え減り行く飛距離髪の気声 Y組 石川 隆宏	Z組 木村 奎二
アドレスに注意せよとの神の気声 Z組 木村 奎二	

編集後記

- ◆今回も皆様方から多数の寄稿を頂きました。そのため随想紙面を8ページに増やしましたが、数件の寄稿については、次号掲載のやむなきにいたり、申し訳なく思っています。
- ◆一方、表紙絵の方は、今号のC組田原和雄氏の作品で、ストックゼロとなり、絵心のある方々のご協力を切望するものです。

◆前号の木村氏の随想中の数パズルはお分かりになりましたか？以下の答えを教えてもらいました。

$$\{3 - (7 \div 4)\} \times 8 = 10 \text{ 別解を見つけた方にお知らせ乞う。}$$

◆シニア川柳の選者は吉田晴彦顧問にお願いしております。

第33号編集担当 中村喜久男

日立シニアゴルフ会のホームページアドレス ▶ <http://www.net1.jway.ne.jp/shiniakai/>